別記様式

避難口明示物及び避難方向明示物設置計画書（その１）

年　　月　　日

東京消防庁

消防署長　殿

届出者

住　所

氏　名　　　　　　　　　　　　㊞

火災予防条例第５０条の３第６項の規定に基づく避難口明示物及び避難方向明示物の設置を、下記のとおり計画する。

設置場所	所在地		電話　（　　）
	名　称		
	責任者		
建物概要	用　途		
	構造、規模		造　地上　　階　地下　　階
			床面積　　　　㎡　延べ面積　　　　㎡
工事	種　別		新設、増設、移設、取替え、その他（　　　　）
	設計者	所在地	電話　（　　）
		名　称	
		責任者	
	施工者	所在地	電話　（　　）
		名　称	
		責任者	
設置完了予定年月日			年　　月　　日
現地確認の実施			希望する（希望日：　　年　　月　　日）・希望しない

※　受　付　欄	※　経　過　欄

備考
1　届出者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。
2　明示物の意匠図、構造及び性能に係る試験結果書、設置計画図、取扱説明書、点検及び維持管理に関する図書（取扱説明書に記載されている場合を除く。）並びに誘導灯（誘導標識を設置する場合は、誘導標識を含む。）の設置計画図（既存の地下駅舎の場合は、誘導灯の設置図）を添付すること。
3　本設置計画書に係る地下駅舎に設置を予定する明示物が、他の地下駅舎の設置計画書において確認を受けている場合は、当該設置計画書の別記様式（その１）及び（その２）の写しを添付すること。
なお、前２の明示物の意匠図、構造及び性能に係る試験結果書は、添付を要しないこと。
4　※欄には、記入しないこと。

（日本工業規格Ａ列４番）

避難口明示物及び避難方向明示物設置計画書（その２）

概　要　表

<table>
<tr><th colspan="4">種　　　別</th><th>製造者名</th><th>型式記号</th><th>りん光輝度
設　定　値
(mcd/㎡)</th><th>固定方法</th><th>滑り抵抗
係数</th></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">避難口明示物</td><td colspan="2">床</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">壁</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>／</td></tr>
<tr><td rowspan="5">避
難
方
向
明
示
物</td><td rowspan="2">通路</td><td colspan="2">床</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">壁</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>／</td></tr>
<tr><td rowspan="3">階段</td><td colspan="2">蹴上げ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>／</td></tr>
<tr><td rowspan="2">壁</td><td>上り</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>／</td></tr>
<tr><td>下り</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>／</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="8"></td></tr>
</table>

備考　明示物を床に設置する場合は、当該明示物を設置する床表面の滑り抵抗係数をその他欄に記入すること。